

## 文学研究科

次の要件と資質を有している者に対して修士（国文学）、修士（英文学）、修士（史学）及び博士（文学）の学位を授与します。

《学位授与の諸要件》

〔博士前期課程〕

大学院学則第 12 条に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

〔博士後期課程〕

大学院学則第 12 条の 2 に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

《基本的な資質》

①〔知識・理解〕

各専攻が示す高度な専門的知識を修得している。

②〔技能・表現〕

各専攻の基本方針が定める、高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

③〔態度・志向性〕

建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

④〔統合的能力〕

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用ことができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。

## 国文学専攻(博士前期課程)

次の要件と資質を有している者に対して修士（国文学）の学位を授与します。

《学位授与の諸要件》

大学院学則第 12 条に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

《基本的な資質》

①〔知識・理解〕

国文学、国語学、漢文学にわたって、幅広く、高度な専門的知識を修得している。

②〔技能・表現〕

学問の世界には本来正解の手本は存在しない。自らの課題を発見し、「正解」の無い問題に取り組むために高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

③〔態度・志向性〕

言語・文学・文化に深く関わり、建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

④〔統合的能力〕

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用ことができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。

### 英文学専攻(博士前期課程)

次の要件と資質を有している者に対して修士(英文学)の学位を授与します。

#### ≪学位授与の諸要件≫

大学院学則第12条に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

#### ≪基本的な資質≫

##### ①[知識・理解]

英文学、米文学、英語学、英語教育などの分野において高度な専門的知識を修得している。

##### ②[技能・表現]

高度にグローバル化した情報社会に対応しうる、豊かな英語コミュニケーション能力と高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

##### ③[態度・志向性]

建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

##### ④[統合的能力]

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用することができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。

### 史学専攻(博士前期課程)

次の要件と資質を有している者に対して修士(史学)の学位を授与します。

#### ≪学位授与の諸要件≫

大学院学則第12条に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

#### ≪基本的な資質≫

##### ①[知識・理解]

歴史学に関する豊かな素養と史料読解能力を修得し、緻密で幅広い研究を行い、研究分野についての歴史認識を深めて高度な専門的知識を修得している。

##### ②[技能・表現]

歴史研究を通じて論理的な考察力や批判力、及び物事を客観的かつ多面的に洞察できる能力を修養し、高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

##### ③[態度・志向性]

建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

##### ④[統合的能力]

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用することができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。

### 国文学専攻(博士後期課程)

次の要件と資質を有している者に対して博士（文学）の学位を授与します。

《学位授与の諸要件》

大学院学則第 12 条の 2 に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

《基本的な資質》

①[知識・理解]

学問の進展に対応し得る、研究の立体化と学際化を志向し得る総合的かつ高度な専門的知識を修得している。

②[技能・表現]

研究の深化を図るために、総合化し、理論を立体的・複層的に構築する高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

③[態度・志向性]

建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

④[統合的能力]

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用ことができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。

### 英文学専攻(博士後期課程)

次の要件と資質を有している者に対して博士（文学）の学位を授与します。

《学位授与の諸要件》

大学院学則第 12 条の 2 に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

《基本的な資質》

①[知識・理解]

英文学、米文学、英語学、英語教育のいずれかの分野において、独創的な研究能力を発揮しうる、より広範で高度な専門的知識を修得している。

②[技能・表現]

自立した教育者・研究者として、学術的な英語コミュニケーション能力と、高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

③[態度・志向性]

建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

④[統合的能力]

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用ことができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。

### 史学専攻(博士後期課程)

次の要件と資質を有している者に対して博士（文学）の学位を授与します。

#### 《学位授与の諸要件》

大学院学則第 12 条の 2 に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

#### 《基本的な資質》

##### ①[知識・理解]

博士前期課程の研究成果をさらに発展させ、自立した歴史研究者として学界に貢献し、専門的職業人として社会で活躍できるだけの高度な専門的知識を修得している。

##### ②[技能・表現]

大学院での学びを通して、専門的な史料読解能力と歴史事象への分析力・批判力を修養し、学界のみならず社会にあっても、職業人として高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

##### ③[態度・志向性]

建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

##### ④[統合的能力]

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用することができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。

### 発達教育学研究科

次の要件と資質を有している者に対して修士（教育学）、修士（心理学）、修士（表現文化）、修士（児童学）及び博士（教育学）の学位を授与します。

《学位授与の諸要件》

[修士課程及び博士前期課程]

大学院学則第 12 条に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

[博士後期課程]

大学院学則第 12 条の 2 に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

《基本的な資質》

①[知識・理解]

教育学、心理学、表現文化あるいは児童学に関する研究手法や高度な専門的知識を修得している。

②[技能・表現]

教育学、心理学、表現文化あるいは児童学の領域において高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

③[態度・志向性]

建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

④[統合的能力]

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用することができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。

### 教育学専攻(博士前期課程)

次の要件と資質を有している者に対して修士（教育学）の学位を授与します。

《学位授与の諸要件》

大学院学則第 12 条に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

《基本的な資質》

①[知識・理解]

教育学における専門的な研究方法や高度な専門的知識を修得している。

②[技能・表現]

教育学における専門的な研究方法を用いて、高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

③[態度・志向性]

建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

④[統合的能力]

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用することができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。

### 心理学専攻(博士前期課程)

次の要件と資質を有している者に対して修士（心理学）の学位を授与します。

#### 《学位授与の諸要件》

大学院学則第 12 条に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

#### 《基本的な資質》

##### ①[知識・理解]

心理学の諸領域や実証的な研究手法について、あるいは臨床心理の技法についての高度な専門的知識を修得している。

##### ②[技能・表現]

自己の研究課題を明確化し問題解決するための高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

##### ③[態度・志向性]

建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

##### ④[統合的能力]

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用することができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。

### 表現文化専攻(修士課程)

次の要件と資質を有している者に対して修士（表現文化）の学位を授与します。

#### 《学位授与の諸要件》

大学院学則第 12 条に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

#### 《基本的な資質》

##### ① [知識・理解]

人間の表現行為とその所産としての芸術や文化に対して幅広い視野と知見を持ち、特に言語、音楽、造形、運動・舞踊のいずれかの表現領域について高度な専門的知識を修得している。

##### ② [技能・表現]

諸芸術、あるいは人間の表現にかかわる事象を深く捉えて、それぞれの表現領域に対する高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

##### ③ [態度・志向性]

建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

##### ④ [統合的能力]

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用することができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。

### 児童学専攻(修士課程)

次の要件と資質を有している者に対して修士（児童学）の学位を授与します。

#### ≪学位授与の諸要件≫

大学院学則第 12 条に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

#### ≪基本的な資質≫

##### ①[知識・理解]

児童の心身の発達や健康、生活・文化について専門的知識を身につけ科学的に研究する方法について高度な専門的知識を修得している。

##### ②[技能・表現]

発達支援・子育て支援の技術や、児童文化活動における高度な表現力を身につけ、児童が健やかに生きるための援助者としての高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

##### ③[態度・志向性]

児童や児童文化の研究を通して、建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

##### ④[統合的能力]

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用することができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。

### 教育学専攻(博士後期課程)

次の要件と資質を有している者に対して博士（教育学）の学位を授与します。

#### ≪学位授与の諸要件≫

大学院学則第 12 条の 2 に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

#### ≪基本的な資質≫

##### ①[知識・理解]

教育学あるいは心理学における専門的な研究手法や最新の高度な専門的知識を修得している。

##### ②[技能・表現]

教育学あるいは心理学における専門的な研究手法を用い、高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

##### ③[態度・志向性]

建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

##### ④[統合的能力]

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用することができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。

### 家政学研究科

次の要件と資質を有している者に対して修士（食物学）、修士（家政学）あるいは修士（学術）、修士（生活福祉学）及び博士（家政学）あるいは博士（学術）の学位を授与します。

《学位授与の諸要件》

〔博士前期課程〕

大学院学則第 12 条に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

〔博士後期課程〕

大学院学則第 12 条の 2 に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

《基本的な資質》

①〔知識・理解〕

それぞれの専攻に関する、高度な専門的知識を修得している。

②〔技能・表現〕

①の高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

③〔態度・志向性〕

建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

④〔統合的能力〕

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用することができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。

### 食物栄養学専攻(博士前期課程)

次の要件と資質を有している者に対して修士（食物学）の学位を授与します。

《学位授与の諸要件》

大学院学則第 12 条に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

《基本的な資質》

①〔知識・理解〕

食品学、栄養学、食品衛生学、調理学の 4 研究分野において、その研究動向や実験・調査の原理を学び、正確な科学知識にもとづいて総合的に評価・分析する高度な専門的知識を修得している。

②〔技能・表現〕

上記の高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

③〔態度・志向性〕

建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

④〔統合的能力〕

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用することができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。



### 生活造形学専攻(博士前期課程)

次の要件と資質を有している者に対して修士（家政学）あるいは修士（学術）の学位を授与します。

《学位授与の諸要件》

大学院学則第 12 条に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

《基本的な資質》

①[知識・理解]

生活造形に関わる広い知識を習得し、かつ、造形意匠、アパレル造形、空間造形のうちの 1 つの領域において活躍・貢献できる高度な専門的知識を修得している。

②[技能・表現]

上記の高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

③[態度・志向性]

建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

④[統合的能力]

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用することができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。

### 生活福祉学専攻(博士前期課程)

次の要件と資質を有している者に対して修士（生活福祉学）の学位を授与します。

《学位授与の諸要件》

大学院学則第 12 条に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

《基本的な資質》

①[知識・理解]

衣食住健康等に関する生活学を基本にすえ、生活の安心安全を実現するための福祉、介護、健康及び生活に関する知見を総合的かつ科学的な視点から理解し、思考することができる高度な専門的知識を修得している。

②[技能・表現]

a 生活問題の現象と原因を科学的体系的に捉える知見を有し、かつその問題への対応方法と技術を実践する。

b 福祉的視点に立脚し自らの研究視点を持ち、研究分野における課題の諸相を分析するとともに、新たな問題提示及び対応解決の方法や方策を提案する。

以上を可能とする高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

③[態度・志向性]

建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

④[統合的能力]

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用することができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。

**生活環境学専攻(博士後期課程)**

次の要件と資質を有している者に対して博士（家政学）あるいは博士（学術）の学位を授与します。

《学位授与の諸要件》

大学院学則第 12 条の 2 に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

《基本的な資質》

①[知識・理解]

食物栄養学または生活造形学の研究領域において、専門性の高い研究を遂行・発展させて行くために必要な、高度の専門的知識を修得している。

②[技能・表現]

上記の高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

③[態度・志向性]

建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

④[統合的能力]

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用することができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。

## 現代社会研究科

### 公共圏創成専攻(博士前期課程)

次の要件と資質を有している者に対して修士（現代社会）の学位を授与します。

#### 《学位授与の諸要件》

大学院学則第 12 条に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

#### 《基本的な資質》

##### ① [知識・理解]

3 研究領域（社会規範・文化、国際コミュニティ、地域コミュニティ）の中から選択した研究テーマに関する高度な専門的知識を修得している。

##### ② [技能・表現]

3 研究領域（社会規範・文化、国際コミュニティ、地域コミュニティ）の中から選択した研究テーマに関する高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

##### ③ [態度・志向性]

建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

##### ④ [統合的能力]

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用することができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。

## 現代社会研究科

### 公共圏創成専攻(博士後期課程)

次の要件と資質を有している者に対して博士（現代社会）の学位を授与します。

#### 《学位授与の諸要件》

大学院学則第 12 条の 2 に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

#### 《基本的な資質》

##### ① [知識・理解]

3 研究領域（社会規範・文化、国際コミュニティ、地域コミュニティ）の中から選択した研究テーマに関する高度な専門的知識を修得している。

##### ② [技能・表現]

3 研究領域（社会規範・文化、国際コミュニティ、地域コミュニティ）の中から選択した研究テーマに関する高度な専門的知識を活用・応用する専門的能力を修得している。

##### ③ [態度・志向性]

建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

##### ④ [統合的能力]

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用することができ、グローバルな社会に対応できるコミュニケーション能力を身につけている。

## 法学研究科

### 法学研究科法学専攻(修士課程)

次の要件と資質を有している者に対して修士（法学）の学位を授与します。

#### 《学位授与の諸要件》

大学院学則第 12 条に定める要件を満たし、あわせて別に定める学位論文審査基準を満たした者。

#### 《基本的な資質》

##### ① [知識・理解]

ジェンダー視点およびグローバル基準としての人権理解の考え方に立ちつつ公共法務や企業法務の専門領域における法律関連科目について高度な専門的知識を修得している。

##### ② [技能・表現]

公共法務、企業法務およびジェンダー法の各専門領域において、高度な専門的知識を活用・応用する専門応用能力を修得している。

##### ③ [態度・志向性]

建学の精神を深く理解し、豊かな人間性と高度な専門知識と幅広い視野を備え、生涯にわたり新しい価値を生み出していこうとする自覚を有している。

##### ④ [統合的能力]

上記①～③の高度な専門的知識や専門応用能力を統合的に活用することができ、グローバルなコミュニケーション能力を身につけている。